

SOCIMI SMG821

ELECTRIC POWER SUB MACHINE GUN

電動サブマシンガン★ソシミSMG821



このような状態になったら

状態	原因	対処
作動しない	マガジンが正しくセットされていない。	マガジンを正しくセットする。
	セレクター・セイフティ・スイッチが「R」位置になっていない。	「R」にする。
	グリップ・セイフティが作動していない。	グリップ・セイフティをしっかりにぎる。
	バッテリーが充電されていない。	充電する。
	バッテリーの⊕⊖が逆になっている。	⊕⊖を正しくする。
	バッテリーの接触不良。	バッテリーを正しくセットする。
発射速度が遅くなった	バッテリーのパワーが不足。	充電する。
単3アルカリ電池ご使用の場合は故障ではありません。		
弾がまったく出ない	マガジンの扱い方の間違い。	本説明書2、3図を参照して正しく装弾、マガジンセットをして下さい。
	給弾されていない。	6図を参照して給弾して下さい。

●すぐに使用を中止して、バッテリーをはずし、銃とバッテリーをよく乾かして下さい。
●乾燥後使用して作動しない場合は当社サービスセンターで修理する。

★射撃のマナー及び注意★

●エアソフトガンは、正しく使えば楽しいシューティングを味わえますが、あやまった使い方をすると、とても危険です。必ず下記のことがらを守ってご使用下さい。

1. 銃に弾が入っていないときでも、絶対に人や動物に銃口を向けしないで下さい。
2. 発射するとき以外、トリガーには指をかけないで下さい。
3. 発射方向に、人、動物、こわれやすい物、弾がはねかえるものがないことを確認して下さい。
4. 使うとき以外、弾を込めないで下さい。
5. 対象年齢未満の子供の手のとどかない所に保管して下さい。
6. 銃口は、絶対にのぞかないで下さい。
8. 弾は、必ず6mmBB弾をご使用下さい。

また、一度使用した弾は、変形、汚れなどにより故障の原因となりますので、絶対に再使用しないで下さい。

分解やパワーアップのための改造は絶対にしないで下さい。

★万一、故障して当社に修理を依頼される場合は、製品名を右の「修理依頼カード」にご記入のうえ、当社サービス係宛ご郵送ください。(修理代金・送料は別途申し受けます。)

●送り先

〒333 埼玉県川口市差間3-11-28
グンゼ産業・ホビークラブ部
サービス係
電話お問合せ先
TEL.03-3861-1605

※修理依頼カードがない場合は、修理に応じかねる場合があります。

---[キリトリ線]---

ソシミSMG821 (修理依頼カード) 年 月 日

お名前 _____

住所 〒 _____

販売店名	
修理箇所と (必ずお書き)	

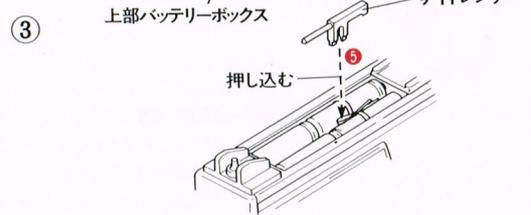
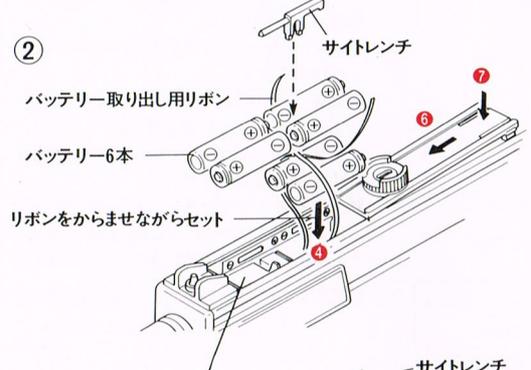


グンゼ産業・ホビークラブ部

〒111 東京都台東区柳橋1-8-1
TEL.03/(2861)1605

●バッテリーは銃にセット済みですが、再セットする場合は下図のようにセットして下さい。

7 バッテリーのセット Batteries set



①図：番号順に上部バッテリーボックス蓋を開けます。

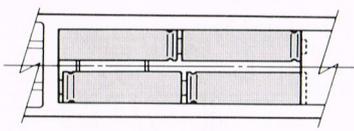
②図：バッテリー6本をセットします。バッテリーボックス内側に貼ってあるシールを参照し、 \oplus / \ominus の向きに注意して正しくセットして下さい。

注意 ●接点不良を起こさないように、バッテリーのセットは多少きつめにしています。一度セットすれば、バッテリーの出し入れはしなくて済みますので、確実にセットして下さい。

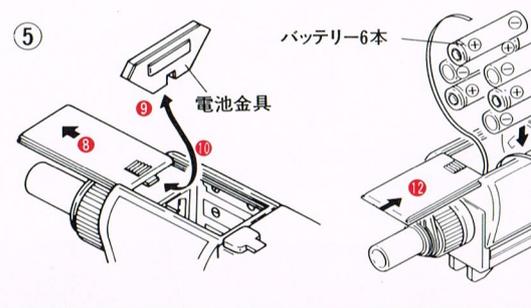
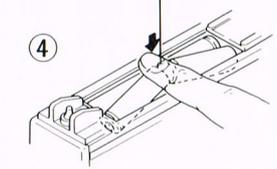
●④図のようにすると楽にセットできます。

③図：バッテリー取り出しリボンをたたみ、サイトレンチをバッテリーの間に押し込み(サイトレンチは、振動で電池がずれることを防ぐ役割りをしています)、蓋を閉じます。

■各バッテリーは下図のように軸線に平行になるようにセットして下さい。



バッテリー2本を図のようにしてから山形になった中央を指で押すとうまくセットできます。



⑤図：●下部バッテリーボックスからバッテリーを取り出したら、図のように前部の電池金具も取り出して下さい。

●バッテリーを再セットする前にまず図のように電池金具をはめ込んで下さい。

⑥図：バッテリー6本をセットして下さい。上部と同様に、 \oplus / \ominus の向きに注意して下さい。

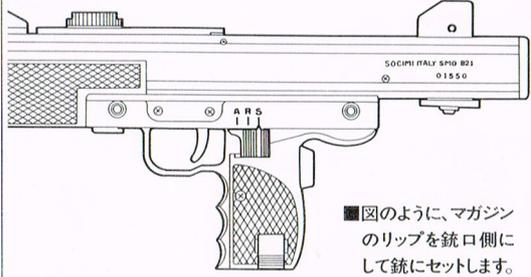
■単3アルカリ電池(別売)も使用可能です。但し、連射速度は多少落ちます。

注意 ●単3アルカリ電池は、メーカーによって長さが違い、バッテリーボックスに適合しないものがあります。付属のニカドバッテリーと同じようにきつめに入るものを選んで下さい。

●単3アルカリ電池をご使用の場合は、絶対に充電しないで下さい。万一充電した場合は爆発するおそれがあります。

1. 付属の専用充電器以外は使用しないで下さい。
2. 充電器を改造しないで下さい。
3. 必要以上の充電は絶対にしないで下さい。
 - バッテリーを傷め、最悪の場合発火するおそれがあります。
4. プラス・マイナスを逆にして使用しないで下さい。
5. 充電器を他の器具の直接電源として使用しないで下さい。
6. 銃の充電用ソケットには、専用充電器以外のコネクターをつながないで下さい。
7. ニカドバッテリーのショートは絶対にさせないで下さい。
 - 思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
8. 単3形ニカドバッテリーがまたは単3アルカリ電池以外のご使用にならないで下さい。
9. 単3アルカリ電池をご使用の場合は、絶対に充電しないで下さい。
 - 充電すると爆発するおそれがあり危険です。
10. バッテリーが雨や水にぬれたら、すぐに使用を中止して下さい。
11. 長期間使用しない時は、銃からバッテリーを取り出して置いて下さい。
12. 子供がいたずらをしないように注意して下さい。
13. 使用不可または不要になったニカドバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないでニカド電池回収協力店へお持ち下さい。
 - 捨てたり、火中に投げ入れたり絶対にしないで下さい。

3 マガジンのセット Magazine set



必ずず下から
押し込む

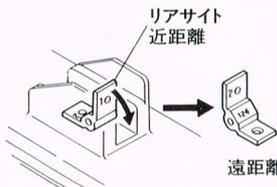
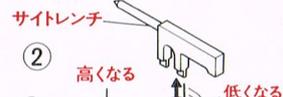
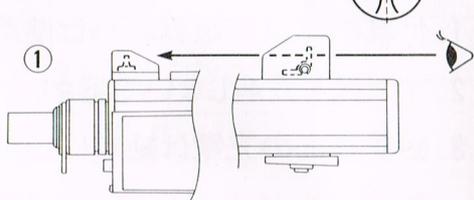
リップ

■図のように、マガジンのリップを銃口側にして銃にセットします。カチッというまで押し込んで下さい。

注意

- マガジンを抜く場合は完全に抜いて下さい。
- 途中で抜いて、そのまま押し込むと、マガジンからとび出したBB弾が機関部に詰まり、故障の原因となります。

4 照準 Sighting



- ①図：照準はリアサイトの孔の中心に、フロントサイトの先端がくるようにします。
 - ②図：フロントサイトを上下させることで弾道調節ができます。サイトレンチで図のように右に回すと高くなり、左に回すと低くなります。
 - ③図：リアサイトはフリップタイプで、前(1)に倒すと近距離、後(2)に倒すと遠距離の各照準になります。
- 照準はお好みで行って下さい。

サイトレンチ

高くなる

低くなる

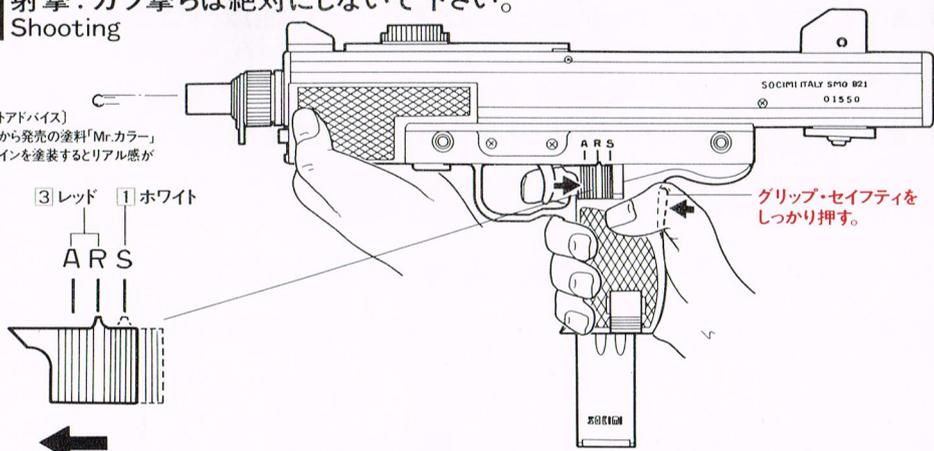
フロントサイト

リアサイト
近距離

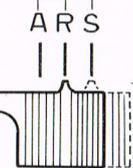
遠距離

5 射撃：カラ撃ちは絶対にしないで下さい。 Shooting

[ファンポイントアドバイス]
ゲンゼ産業から発売の塗料「Mr.カラー」で文字とラインを塗装するとリアル感が増します。



③レッド ①ホワイト



グリップ・セーフティを
しっかり押す。

(セレクター・セーフティ・スイッチ)

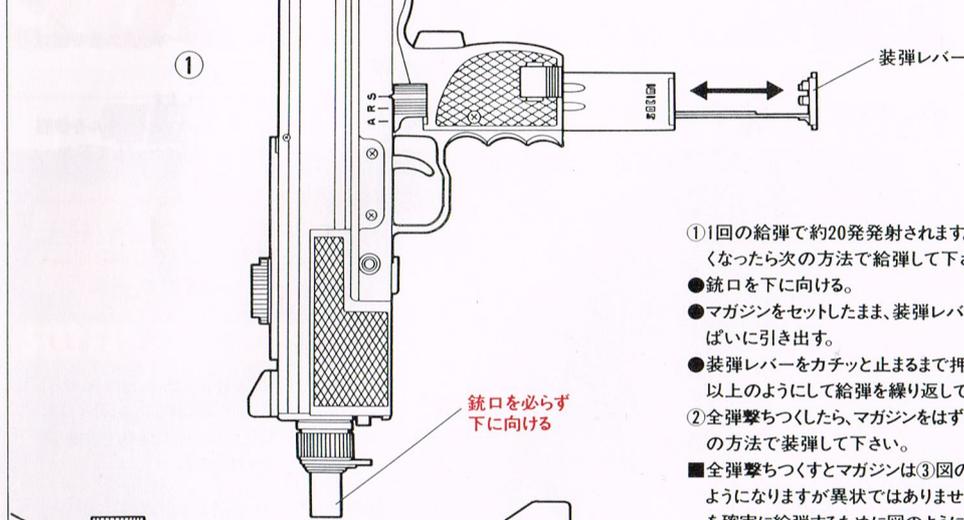
- S：セーフティ位置：電源OFF
- R：発射位置：電源ON
- A：セレクター・セーフティレバーは、Aの位置には移動しません。

- セレクター・セーフティ・スイッチをRの位置にします。
- 周囲の安全を確かめたうえで、グリップ・セーフティをしっかりにぎりトリガーを引くと発射されます。
- 標的に銃口を向けるまで、トリガーに指をかけるしないで下さい。
- 単発撃ちはトリガーコントロールで行って下さい。

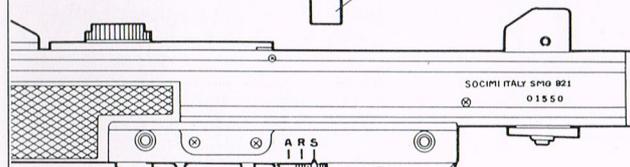
[セーフティ]

- 本銃は、3種類のセーフティ機構を備えています。
- ①セレクター・セーフティ・スイッチ
- ②グリップ・セーフティ押し込みなど通電しません。
- ③マガジン・セーフティマガジンがセットされていないと電源OFFの状態で作動しません。

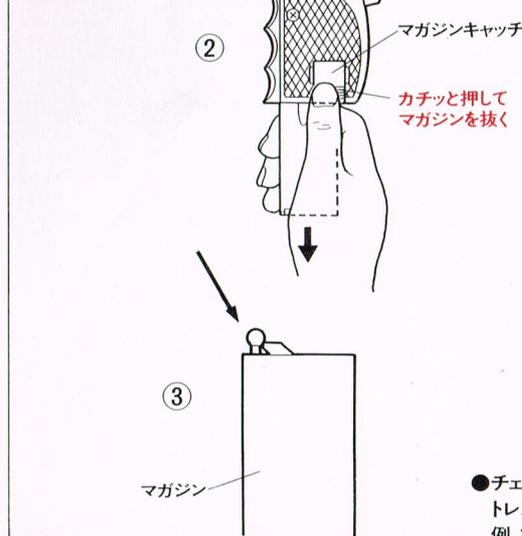
6 給弾 Charging



装弾レバー



銃口を必ずず
下に向ける



マガジンキャッチ

カチッと押して
マガジンを抜く

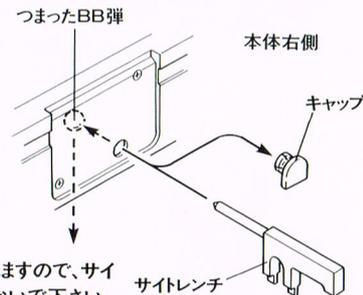
マガジン

- ①1回の給弾で約20発発射されます。弾が無くなったら次の方法で給弾して下さい。
- 銃口を下に向ける。
- マガジンをセットしたまま、装弾レバーをいっぱい引き出す。
- 装弾レバーをカチッと止まるまで押し込む。以上のようにして給弾を繰り返して下さい。
- ②全弾撃ちついたら、マガジンをはずして②図の方法で装弾して下さい。
- 全弾撃ちつくとマガジンは③図の矢印のようになりますが異常ではありません。全弾を確実に給弾するために図のようになります。

注意 ●銃に弾が残っている場合がありますので、じゅう分注意して下さい。

注意 チェンバーに弾が詰まったとき

- マガジンをはずして下さい。
- ④図のように本体右側にあるゴム製キャップをはずし、サイトレンチを穴に差し込み弾を押し出して下さい。詰まった弾がグリップ内に押し出されて、取り除くことができます。



- チェンバー部を破損しますので、サイトレンチ以外は使わないで下さい。例：ドライバーや釘など

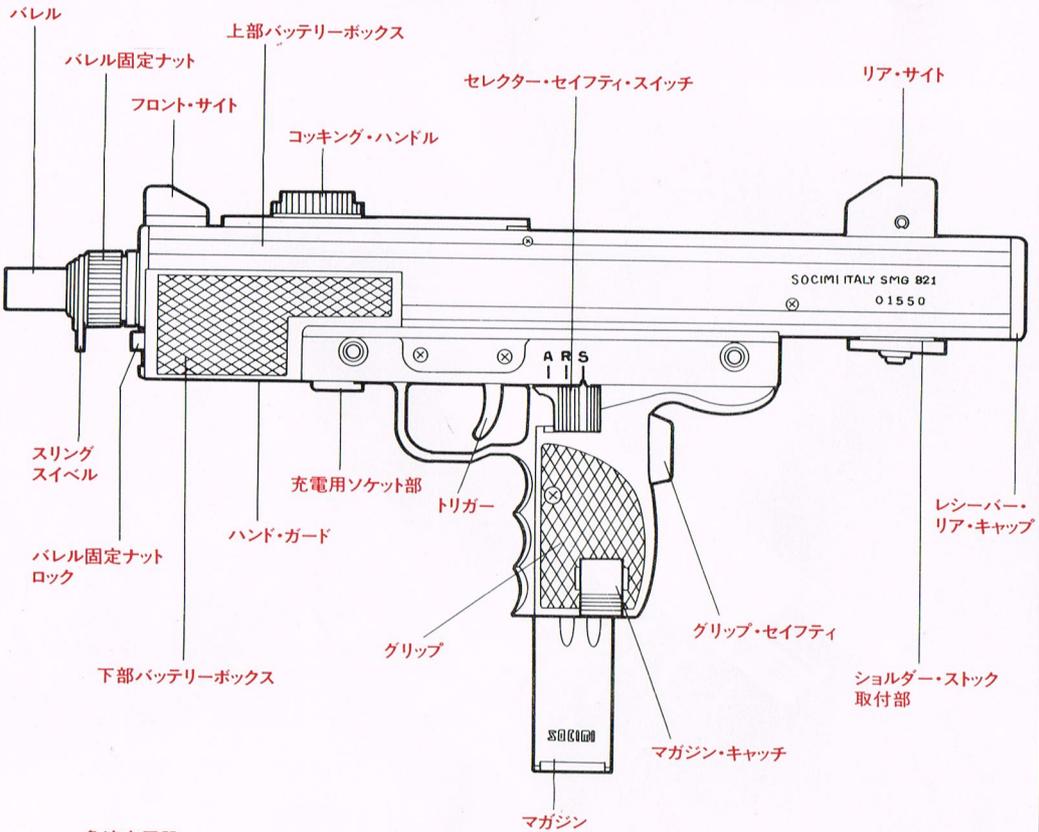
注意

- ★弾づまりを起こしたらすぐに撃つのを中止して下さい。
- ★銃口をふさいで撃たないで下さい。
- ★粗悪なBB弾や汚れたBB弾は絶対に使わないで下さい。
- ★無用な給油をしないで下さい。
- ★電動ガンは精密に出来ています。ゴミやホコリに充分注意して下さい。

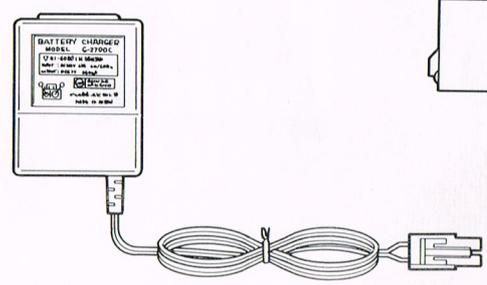
ソシミSMG821は、18才以上を対象に開発した電動サブマシンガンです。あやまった使い方、改造や変造によって生じた故障、事故について、当社は一切その責任を負いません。説明書をよく読んで、じゅうぶん理解してからお使いください。

●バッテリーは銃にセット済みです。すぐに充電をして下さい。

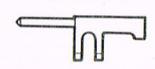
★ソシミSMG821の各部の名称★



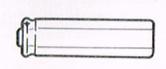
急速充電器



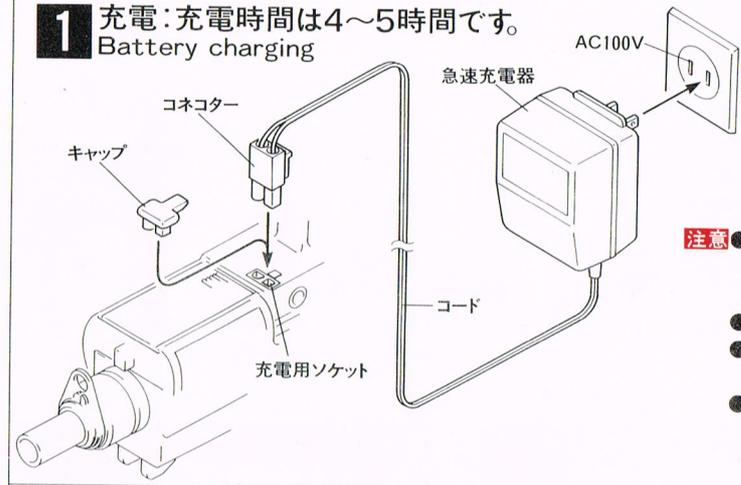
サイトレンチ



単3ニカド電池:12本



1 充電:充電時間は4~5時間です。 Battery charging

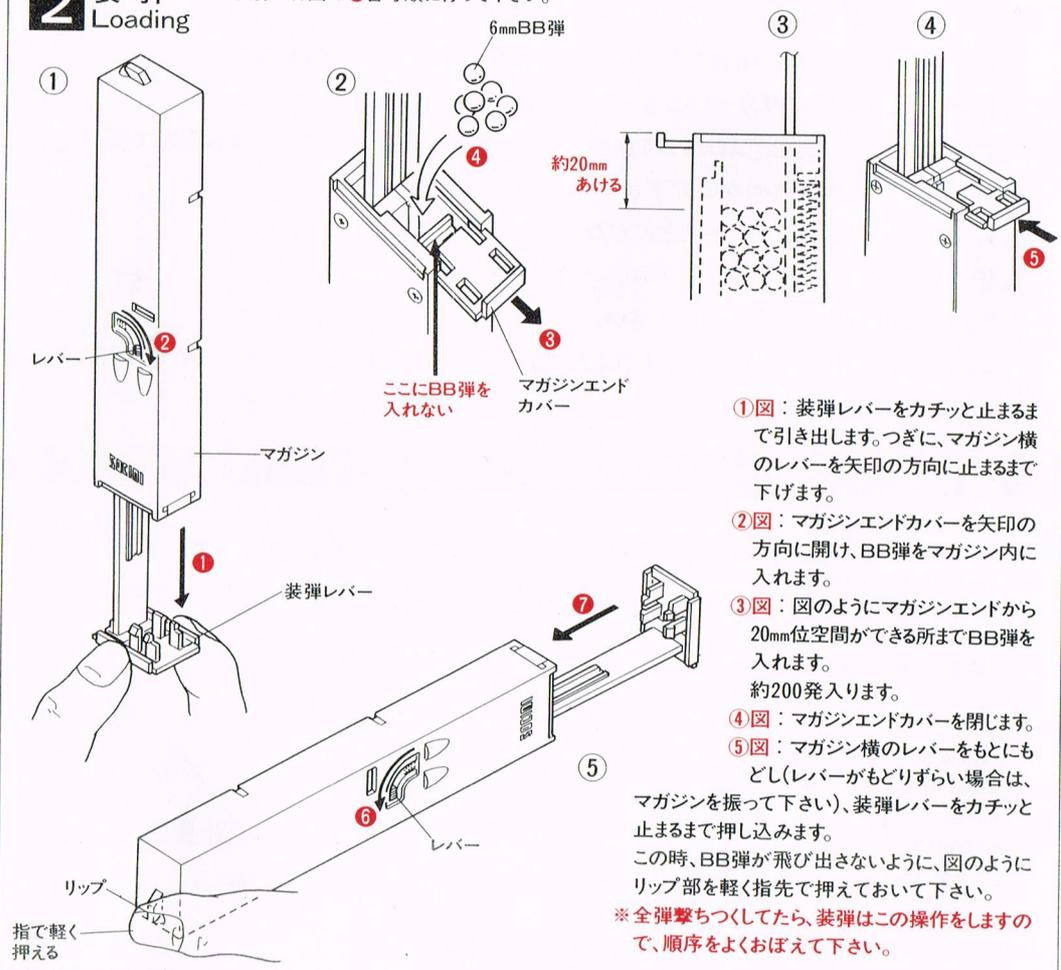


■まず、下部バッテリーボックスのうしろにあるソケットのキャップをはずし、図のように急速充電器を接続して下さい。
■約4~5時間充電したら、充電器をACコンセントと銃のソケットからはずして下さい。
■銃の発射速度が遅くなったら再充電して下さい。

注意 ●コネクターとソケットは、⊕、⊖が逆にならないような形になっています。向きに注意して正しくつないで下さい。
●過充電は絶対にしないで下さい。
●充電器は、多少熱を持つことがありますので、周囲に空間をとって下さい。
●バッテリーを長持ちさせるために、ニカドバッテリーの特性上、再充電は使い切ってから行うことをおすすめします。

2 装弾 Loading

■装弾は各図の●番号順に行ってください。



①図: 装弾レバーをカチッと止まるまで引き出します。つぎに、マガジン横のレバーを矢印の方向に止まるまで下げます。
②図: マガジンエンドカバーを矢印の方向に開け、BB弾をマガジン内に入れます。
③図: 図のようにマガジンエンドから20mm位空間ができる所までBB弾を入れます。約200発入ります。
④図: マガジンエンドカバーを閉じます。
⑤図: マガジン横のレバーをもとにもどし(レバーがもどらずの場合は、マガジンを振って下さい)、装弾レバーをカチッと止まるまで押し込みます。この時、BB弾が飛び出さないように、図のようにリッブ部を軽く指先で押えておいて下さい。
※全弾撃ちつくしたら、装弾はこの操作をしますので、順序をよくおぼえて下さい。